

協議会だより

Vol.62

2026.2.1 発行

発行:四賀地区地域づくり協議会

編集:四賀クリエイション

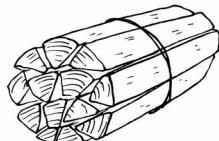


松枯れの枯損木を整理して 四賀の山をきれいにしています！

松枯れの松が森林の整備や林道・登山道の利用を難しくしています。

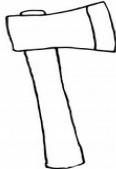
そのような状況を改善するため、四賀地区地域づくり協議会では四賀林研グループが中心となり、松枯れ材の積極利用をすすめています。

松を薪にして利用する里山整備 エネルギーの地産地消で一石二鳥



松は「ヤニが多くすすがたくさん出るから煙突や薪ストーブに悪影響がある」と言われます。ところが、信州大学の研究によるときちんと乾燥させて利用すれば全く問題ないとの結果が発表されています。

倒れた松や枯れている木を燃料として利用すれば、四賀の里山再生につながります。



薪割り＆松薪の無料配布会

自然との共生を目指して薪ストーブや薪風呂を使い始める方も大歓迎です。

焚き火で体を温めながら、自然の中で薪割りしてみませんか？

お子様の参加も大歓迎。松の薪は無料で持ち帰り可能です。

薪ストーブユーザーにはヤニが多いと敬遠されがちな松ですが、松枯れの松は枯れるまでにヤニを消費しています。

春も近づき手元の薪が心細くなるこの時期、ぜひお気軽にご参加ください。



日時：3月8日（日）10：00～12：00

会場：松茸山荘 別館 東山館 西側駐車場（松本市穴沢756）

料金：無料

問合せ：090-8853-3661（藤森）

ハレホレ松薪割

森羅万象

– Sound Architecture at Satoyama villa HONJIN –

保福寺にある登録有形文化財「Satoyama villa HONJIN」にて、一夜限りの特別な音響体験を開催します。殿様が休息した歴史的空间に、現代の電子音楽、身体表現、そして緻密な音響設計が共鳴します。

当日は“YMO 第4の男”の異名を持つ世界的シンセサイザープログラマー松武秀樹、シンガーソングライター山口美央子のほか、四賀在住のアーティスト佐藤公哉、大宮大獎などが出走。五加音響研究所によるスピーカーシステム（1F：8ch / 2F：4ch）が全館を包み込み、ダイナミックなライブと静謐（せいひつ）なインスタレーションをお届けします。詳しくはQRコードからハレホレ四賀のイベントページをご覧ください。

日時：2月14日（土）14:00 開演／19:05 終演

会場：Satoyama villa HONJIN(松本市保福寺町 246)

料金：7,000円（電子チケット事前販売）

★限定割引★割引コード 0214 を入力で500円引き（先着20名）

問合せ：五加音響研究所 gokaayako@gmail.com



ハレホレ森羅万象



冬の防災対策を考えてみませんか？

2年前の能登半島地震や30年前の阪神淡路大震災は1月の寒い時期、2011年の東日本大震災は3月でした。寒さが厳しく暖房器具を使用する冬は、他の季節とは違う備えが必要になります。この機会に防災対策を見直してみましょう。

- ①積雪時でも避難できるよう、いざというときの避難経路を確認しておく
- ②防寒着や使い捨てカイロ、電気・ガスを利用しない暖房器具を用意
- ③火災を起こさないよう、暖房器具周りを整理し灯油タンクは固定する



非常持ち出し備蓄リスト

食改☆旬だより
おすすめ食材
<2月>
せり
ふきのとう

【せり】おすすめの食べ方
せり卵とじ・せり鶏団子スープ・せり春巻き・せりご飯

【ふきのとう】おすすめの食べ方
肉巻き揚げ・ふきのとうベーコンパスタ・ふき味噌

旬の味を楽しんでくださいね♪
<提供：四賀地区食生活改善推進協議会>



協議会だよりは、ハレホレ四賀のしが便りページからもご覧いただけます。

次号は3月1日発行です。どうぞお楽しみに！

ハレホレ協議会だより